



CMC 設立 50 周年特別企画  
**「地域金融機関のグローバル運用戦略に  
 関する特別研究会」のご案内**

開催日時：4月26日(木) 13:00~16:00

会 場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

協 力：NAB アセットマネジメント

【CMC 設立50周年特別企画】 **地域金融機関のグローバル運用戦略に関する特別研究会**

地域金融機関の運用戦略を支援するための特別セミナーです。上場不動産および上場グローバルインフラに投資・運用する実物資産ファンドのしくみパフォーマンスを紹介し、特定の不動産に投資する上場不動産投資信託(REIT)とは根本的に異なり、リスクを最小限に抑える一方、投資収益を最大化する画期的な新しい資産運用戦略が誕生しました。世界各国の実物不動産やインフラ関連証券等に分散投資するため変動的な時期により抵抗力(下方圧力に強い)のあるポートフォリオを組むことができます。また、高い水準および魅力的な利回りを既存のキャッシュフローで提供できることが最大の特長です。この運用コンセプトは、持続が不可能になるような不自然に高い利回りを創出するための純資産からの配当支払いはしません。

地域金融機関の経営環境は、日銀のマイナス金利政策でより厳しさを増してきています。ますます運用力が問われる時代を迎えて、パフォーマンスを効果的に上げる新しい投資対象の開発が急務となっています。本セミナーでは、1兆3千億円の記録的な純資産規模を残した「日興・ラサール・リート(日興・ラサールGR)」の開発責任者が、これからの高齢化社会の急速な進展と社会保障費の増大への備えとして投資リスクを最小化する一方、運用収益を最大化する画期的な実物不動産ファンドについて、その内容と意義を解説(同時通訳)するほか、日本の企業年金基金を代表するDIC企業年金基金の運用執行理事に「これからのわが国の資産運用に求められるものは何か」について語っていただきます。本セミナーが、運用戦略構築に苦慮する地域金融機関の皆さまに朗報となると思われます。

CMCの金融機関機械化研究会(BAC)・金融ニュービジネス&テクノロジー研究会(N研)の会員および金融機関の皆さまは、1機関からの参加者数に限らず参加料は無料です。一般の方は、1人5,400円(消費税込み)です。

【スケジュール】

12:30	受付開始	
13:00	講師紹介	(司会)NAB アセットマネジメント東京 蒼下 篤志 氏
	開会挨拶	ナショナル・オーストラリア銀行 ヘッド・オブ・グローバル・インスティテューショナル・ディストリビューション ロス・ケント 氏
	講 演	「これからのわが国の資産運用に求められるものは何か」 DIC 企業年金基金 運用執行理事 近藤 英男 氏
	質疑応答	
13:45	休 憩	
14:15	講 演	「グローバル不動産投資の再考：スマート実物資産への投資運用」とESG投資について ナショナル・オーストラリア・バンク・アセット・マネジメント(NAB アセットマネジメント) グローバル・ポートフォリオ・ストラテジスト トッド・カンター 氏
15:15	質疑応答	(司会)NAB アセットマネジメント東京 蒼下 篤志 氏
15:45	終 了	

このままFAXしてください(送付先:03-3261-4570)

## 参加連絡票

「地域金融機関のグローバル運用に関する特別研究会」に参加します

機関名	
所在地	〒 ー
氏名	
所属・役職	
連絡先	TEL : FAX : Mail :
連絡事項	

(研2)

### 【お願い】

- ①参加料は、CMCの金融機関機械化研究会(BAC)・金融ニュービジネス&テクノロジー研究会(N研)の会員および金融機関の皆さまは、1機関からの参加者数に限らず参加料は無料です。会員以外の皆さまは、1人5400円(消費税込み)です。
- ②参加連絡票によりお申し込み後、お申込みご本人に「受講証」と「会場地図」を送付します。特別研究会当日には「受講証」を必ず持参してください。
- ③会員以外の皆さまのお申し込みには、申し込み受付後、受講証と会場地図と「請求書」を送付します。請求書に基づいて、参加料をお振込みください。振込先は下記の通りです。振込手数料は、貴社でご負担願います。  
振込先：みずほ銀行 市ヶ谷支店 (普通) 1707042  
三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 (普通) 1279478  
りそな銀行 市ヶ谷支店 (普通) 1627070
- ④当社連絡先  
CMC研究会事務局 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-3  
TEL:03-3261-4550 fax:03-3261-4570  
CMC ホームページ <http://www.nikken.co.jp/cmc/>  
(※)参加連絡は、ホームページからもできます
- ⑤その他  
・特別研究会は定員制です。募集定員は20人です(最少実施人員12人)

### 【講師略歴】

#### ◆ トッド・カンター 氏

米国出身、オハイオ・ノーザン大学でBA、クリーブランド州立大学MBAを取得。1995年から21年間にわたりグローバル不動産投資顧問会社である「ラサール・インベストメント・マネジメント社」で、グローバル・ストラテジスト、商品開発のグローバル・ヘッドおよびアジア・パシフィック(セキュリティーズ)のCEOなどを勤める。2017年3月から現職。アメリカン・リアル・エステート・ソサエティ(ARES)のメンバーで、Homer Hoyt Instituteの特別フェロー。ジョンズホプキンス大学では不動産金融と不動産資本市場について、非常勤教授として教鞭をとる。UCバークレー、香港大学、南京大学で客員講義も行っている。

#### ◆ 近藤 英男 氏

早稲田大学を卒業後、日本長期信用銀行(現新生銀行)入行。銀行勘定での外国債券、米国株式運用に係わるポートフォリオ・マネージャーを経験後、ニューヨークでバンクローンのシンジケート業務を担当。帰国後、アジア資本市場での業務を担当。1999年動向を退職し、DIC(旧大日本インキ化学工業)に入社。入社後、DIC厚生年金基金の運用管理部長に就任、2003年運用執行理事に就任。2004年年金制度を変更し、DIC企業年金基金となる。05年企業年金連絡協議会の常任幹事に就任。同時に資産運用研究会の委員長に就任。